



「ダイヤモンド・サイクル」

校長 田中 かおり

青々とした田の先には、入道雲がもくもくと立ち上り、夏の景色となりました。例年になく早い梅雨明けと連日の猛暑。夏本番です。

さて、令和4年度一学期も終わりとなりました。何よりも、子供たちが元気一杯で学校生活を送ってくれたことをうれしく思います。子供たち自身はこの一学期をどのように感じているのでしょうか。4月に立てた目標は達成できたでしょうか。

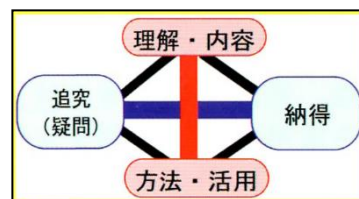
学校では、授業の最後に「振り返り」をします。その際活用しているのが「ダイヤモンド・サイクル」というツールです。「理解・内容」「追求（疑問）」

「納得」「方法・活用」の4つの視点で振り返るのですが、本校では子供たちが分かりやすいように、「分かったこと」「もっと知りたいこと」「友だちのなるほど」「がんばったこと」という表現にしています。

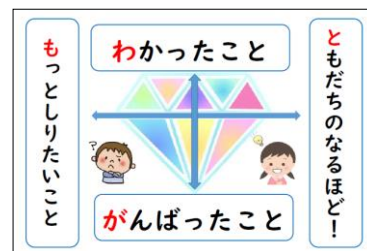
「今日は〇〇〇のやり方が分かった」「△△さんの…という考えがすごいと思った」「次は〇〇についても調べてみたい」等、「振り返り」をすることで、自分の学びの変容を自覚し、それが自己肯定感や自己有用感につながっていくと考えています。

授業だけではなく、何事においても「振り返り」は大切です。節目ごとに少し立ち止まって振り返り、次につなげていきたいものです。わたしたち教職員も一学期の教育活動についてしっかり振り返って、二学期はさらに充実した教育活動ができるようがんばります。

さて、子供たちが楽しみにしている夏休みがスタートします。新型コロナウイルス感染症や熱中症には十分気を付けなければなりません。長期休業中にしかできないことに思いっきり挑戦してほしいです。ひと回りたくましくなった子供たちに会えることを楽しみにしています。



ダイヤモンド・サイクル
※鹿児島大学 原田准教授提唱



自校化した
ダイヤモンド・サイクル

8月の主な行事予定

1日(月)	出校日
11日(木)	祝日：山の日
11日(木)～17日(水)	学校閉庁日
19日(金)	出校日
28日(日)	P T A 奉仕作業(7:00～9:00)
30日(火)	ほたる号

新聞を活用した教育の推進

本校では、新聞を活用して情報選択能力や語彙力・表現力の育成を図る取組を進めています。新聞への投稿はその取組の1つで、各学級毎月1回以上の投稿を目標に、詩や作文づくりを進めています。右の作品は、6月29日に南日本新聞の「子供のうた」に掲載された作品です。「っ」の勉強を頑張ったことが伝わってきます。

おぼえたよ
しっぽ
はらっば
がっこう
こっぷ
おにごっこ
らっこ
らっば
ちいさなつ
いっばいだ
一年
○
○
○

“かっくん” “かっちゃん” 頼んだよ！！

4月12日に植えた苗に稲穂が付き、頭が垂れ始めました。案山子の出番です。3・4年生が作った案山子。その名も“かっくん”と“かっちゃん”。田園風景の中で大きな存在感を示し、稲穂を守ってくれています。順調に生長すれば、8月上旬に稲刈りの予定です。



水泳学習発表会と着衣水泳

15日に水泳学習発表会を開催し、1ヶ月間の水泳学習の成果を披露しました。水泳学習を始めた当初は水に顔を浸けることも怖がっていた1年生も、見る見るうちに成長し、ビート板を使ったバタ足までできるようになりました。また、高学年では50mを泳ぎ切る子供もいて、日頃の学習の成果を十分に出し切る姿が見られました。

19日には全校で着衣水泳を実施しました。川や海での遊びは楽しいと同時に、判断を間違えると大きな事故に繋がってしまいます。予期せぬ事態に遭遇しないように注意すると共に、万が一の場合は自分の命を守るための行動がとれるよう、家庭でも話し合わせてください。



夏季休業中における新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルスの感染者が増加しています。明日から夏休みに入りますが、夏休みは家族や友達と外出したり、親戚で集まったりするなど、人との交流が増えることが予想されます。その際、開放的な気分や気の緩みなどにより、感染症対策が徹底されないことが懸念されます。マスクの着用、手指の消毒、換気、人混みを避ける等、感染拡大防止のための取組を継続・強化して下さるようお願いいたします。なお、PCR検査を受ける場合、子どもや家族などへの感染が判明した場合等は、必ず学校へご連絡ください。

8月は「人権同和問題啓発強調月間」です

鹿児島県では8月を「人権同和問題啓発強調月間」と定め、様々な啓発活動を実施しています。この機会に、人権問題を自分自身の課題としてとらえ、家族で人権について考えてみましょう。